

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市立神辺小学校校舎他屋上防水改修工事

（●印を適用）

1. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」

第9条第1項に規定する対象工事

☐ 該当する

☒ 該当しない

2. 別途工事

なし

3. 現場の状況

設計図のとおり

4. 留意事項

①工事期間中は、周辺地域、児童、職員及び第三者の安全に細心の注意を払い、危険のないよう対策を講じてください。構内管理については学校管理者との協議・調整を十分に行ってください。

②工事中は学校運営と同時進行となるため、仮囲い等を設置し、事故のないよう十分注意してください。

③工事車両の出入り口と児童・学校関係者の出入り口が重複するため、大型車両等の出入りには必要に応じて交通誘導員を配置し、安全管理に努めてください。

④工事関係車両の駐車場については、学校管理者と協議を行い、安全に配慮した駐車計画を立ててください。

⑤墜落災害防止のため、親綱の設置場所は作業範囲をカバーし、移動中も常に安全を確保できるように計画してください。

⑥実施工程表を契約後14日以内に提出するとともに、速やかに施工計画書等の承諾を受けてください。

⑦本工事請負人は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。

⑧ケレン作業により音の発生する作業や、ウレタン防水等のおいの発生する作業は学校管理者と事前協議の上、生徒・職員に配慮して行なってください。

⑨ケレン作業やウレタン防水等の粉塵が発生する作業は、飛散防止措置を講じてください。強風が想定される場合は、作業を中断するか実施しないでください。

⑩この工事は、建設リサイクル法の対象工事には該当しませんが、特定建設資材の再資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。

福山市立神辺小学校校舎他屋上防水改修工事

図 面 リ ス ト	
図面番号	図 名
1	表紙・目次
2	防水改修工事特記仕様書
3	附近見取図・配置図
4	平面図
5	断面図
6	給食棟 平面図・断面図

工 事 名	福山市立神辺小学校校舎他屋上防水改修工事		福山市教育委員会事務局管理部施設課						図 面 N O .
図面名称	表紙・目次	2026年8月	主務	課員	次長	課長補佐	施設課長	部長	1

福山市建築改修工事特記仕様書

I 工事概要

- | | |
|---------|-----------------------|
| 1. 工事場所 | 広島県福山市神辺町大字川南2912番地11 |
| 2. 延べ面積 | 図示による。 |
| 3. 工事種目 | |

- | | | |
|-----|-----|-----------|
| (1) | 校舍他 | 屋上防水改修 一式 |
| (2) | | |
| (3) | | |
| (4) | | |
| (5) | | |
| (6) | | |
| (7) | | |
| (8) | | |
| (9) | | |

4. 工事範圍

※「3. 工事種目」全てを工事範囲とする。

- ・「3. 工事種目」のうち _____ の全てを工事範囲とする。
 ◎「3. 工事種目」のうち (1) _____ の工事範囲は次表のとおりとする。
 ただし、その他の工事種目は全て今回工事範囲とする。

工事種目	工事範囲
㉑ 仮設工事	(1)
㉒ 防水改修工事	(1)
4 外壁改修工事	
5 建具改修工事	
6 内装改修工事	
㉓ 塗装改修工事	(1)
8 耐震改修工事	
㉔ 環境配慮改修工事	(1)

II 建築改修工事仕様

1. 図面又は特許申請に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁事務部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事標準仕様書）令和7年版」（以下「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築工事標準仕様書（建築工事標準仕様書）令和7年版」（以下「標準仕様書」という。）によれば、下記仕様書のうち、○を付けたものを適用する。
- 建築工事標準仕様書（令和4年版）（以下「標準仕様書」という。）
- 建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）国土交通省大臣官庁官庁事務部
2. 電気設備工事及び機械設備工事の本工事に含まれる場合は、電気設備工事及び機械設備工事それぞれ工事特記仕様書を使用する。なお、電気設備工事の工事特記仕様書は（ ）図、機械設備工事の工事特記仕様書は（ ）図による。
3. 特記仕様書の適用は次のとおり。
- （1）項目は、○印の付いたものを適用する。
- （2）特記事項は、○印の付いたものを適用する。
- 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
- 印と○※印の付いた場合は、共に適用する。
- （3）特記事項に記載の〔 〕内の表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

III 福山市建築改修工事仕様

本特記仕様書において、「監督職員」と記載があるものは「監督員」と読み替えるものとする。

本工事の工期は、設備工事の工期及び工事検査期間として14日を含んでいる。

本工事は、法定外の労災保険を含んでいる。

1. 官公署の手続き
受注者は、発注者が行うとされている関係官公署への必要な手続きを代行する。(官公署手続きは監督職員の承諾後とする。)
2. 施工中の安全確保
本工事は、交通誘導員として 人を見込んでいる。
交通誘導員の配置については、実施依頼（原本）及び配置状況の分かる立会写真の撮影を行い監督職員に提出する。
3. 監理（主任）技術者
現場代理人及び監理（主任）技術者は、工事現場内において工事名、工期、写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用する。
4. 別契約の関連工事との調整等
 - ・ 施工範囲は「工事区分表」又は別紙図面の記載による。
 - ・ 別契約の関連工事受注者が足場などを使用する場合は合償と無償とする。
 - ・ 別契約の関連工事受注者と工程を含めた総合的な打合せを定期的に行う。

5. 施工管理

※ 施工体制台帳の写しを提出する。

6. 施工図及び施工計画書
提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

7. 保證書

次の工事について保証書を提出する。

[illegible]

8. 引渡し後、次の点検を行う。(○印のついたものを適用する。)
- | | |
|------------------|-----------|
| ・ 引渡し後点検 (第1次点検) | 引渡しの概ね1年後 |
| ・ 引渡し後点検 (第2次点検) | 引渡しの概ね2年後 |

①	項目	特記事項
各章共通事項	○ 一般事項	適用基準 図面、本誌特記仕様書、標準仕様書に記載のない事項は次による。 ○ 営繕工事写真撮影要領（令和5年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部 ○ 建築工事標準詳細図（令和4年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課 ・
	○ 工事実績情報システム（コリス）への登録	登録 ○ する [1. 1. 4]
	○ 書面の書式及び取扱い	情報共有システムの適用及び機能要件 [1. 1. 5] 本工事は、インターネットを利用して、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、効率化を図る情報共有システムの対象工事である。 本書で利用する情報共有システムは、「広島県工事中情報共有システム」とし、当該サービス提供者との契約は受注者が行い、利用料を支払うものとする。 運用に当たっては、「福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領（建築工事）及び「情報共有システム利用手引（建築工事）」によるものとする。 ・ 発注者指定型 共通仮設費として情報共有システムの利用料を見込んでいる。 受注者は、本システムを利用できない特別の事由がある場合は、工事着手までに当該事由を記載した工事打合せ簿を監督員に提出し、その承諾を得ること本システムを利用しないことができる。 ○ 受注者希望型（契約時の請負金額が500万円以上のものに限り） 工事費には情報共有システムの利用料を見込んでいない。 本システムの利用を希望する受注者は、工事着手までに工事打合せ簿により、監督員にその旨を申し出て、本システムを利用するものとする。 その場合の請負金額の変更については、情報共有システムの利用料を共通仮設費に見込むものとし、本システムの利用を確認した後に変更契約を行うものとする。
	・ 遮隔臨場の実施	遮隔臨場の適用及び実施内容 [1. 1. 14] ・ 適用する 実施内容（ ・ 現場説明書による ・ ）
	○ 実施工程表	概成工期 [1. 2. 1] ・ 有り（ ・ 現場説明書による ・ ） ○ 無し
	○ 工事の記録等	報告に用いる書式等 [1. 2. 4] ・ 現場説明書による ○ 改修標準仕様書 1. 2. 4（4）により整備する工事写真については次による 「営繕工事写真撮影要領による工事写真撮影ガイドブック建築工事編及び解体工事編 令和5年版」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ○ 着手前・工事中写真 撮影仕様（ ※ L 判程度（カラー） ） 提出仕様（ ※ A 4 判印刷、若しくは A 4 判写真 ） 提出部数（ ※ 1 部 ）
	・ 電気保安技術者	配置 [1. 3. 3] ・ する
	○ 施工条件	・ 施工順序 [1. 3. 5] （ ） ・ 工事用車両の駐車場及び資機材の置き場所 （ ） ○ 改修標準仕様書 1. 3. 5（1）から（3）まで以外の施工条件 ○ 現場説明書による ○ 作業時間は、原則午前8時から午後5時までとし、通学時間帯を考慮する。 ○ 日曜及び祝日に作業を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りでない。 ・ 週休二日適用工事（ ・ 現場説明書による ）
	○ 発生材の処理等	処理等 [1. 3. 12] ・ 発注者に引渡しを要するもの ・ 現場説明書による ・ 特別管理型産業廃棄物の種類及び処理方法 ・ 現場説明書による ・ 工事現場において再利用及び再資源化を図るもの 現場説明書による ・ ひ素・カドミウム含有せっこうボードの処理 （ ・ 製造業者へ処分委託 ・ 管理型最終処分場で処理 ） ・ 石綿含有せっこうボード、ひ素・カドミウム含有せっこうボード以外のせっこうボードの処理 （ ・ 管理型最終処分場で処理 ・ 再資源化 ） ・ PCB含有シーリング材の分析調査（ ・ 行う ・ ） ・ PCB含有シーリング材の撤去（ ・ 行う ・ ） ・ 特別管理産業廃棄物の分析調査（ ・ 行う ・ ） ※ 建設副産物情報交換システム（COBRIS）（財）日本建設情報総合センター 本工事は登録対象工事であるため、受注者は、施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は、速やかに当該システムにデータの登録を行うものとする。 また、建設リサイクル法に規定する建設資材を搬入（搬出）する場合は、次表により計画書（実施書）を提出する。なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議する。
	○ 石綿含有建材の調査	調査 [1. 5. 1] ※ 石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 調査範囲 ○ 図示による 貸与資料 ○ 分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソファライト、クリソタイル、クロシドライト、トリモライト 資料採取箇所 ・ 「石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル【第2版】」の1. 7. 11による ・ 図示による
	・ 施工数量調査	調査範囲 [1. 6. 2] [1. 6. 3] ・ 外壁改修範囲 調査報告書の部数（ ・ 1 部 ・ ）

項 目	特記事項																																													
○ 技能士	技能士においては、積極的な活用を図ること。 技能検定の職種及び作業の種別は次表による。 [1. 7. 2] <table><tr><th>通用工事種別</th><th>職 種</th><th>技能検定の作業の種別</th></tr><tr><td>仮設工事</td><td>とび</td><td>○ とび作業</td></tr><tr><td rowspan="10">防水工事</td><td rowspan="10">防水施工</td><td>・ アスファルト防水工事作業</td></tr><tr><td>○ ウレタンゴム系塗膜防水工事作業</td></tr><tr><td>・ アクリルゴム系塗膜防水工事作業</td></tr><tr><td>○ 合成ゴム系シート防水工事作業</td></tr><tr><td>○ 塩化ビニル系シート防水工事作業</td></tr><tr><td>・ セメント系防水工事作業</td></tr><tr><td>○ シーリング防水工事作業</td></tr><tr><td>・ 改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業</td></tr><tr><td>・ 改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事作業</td></tr><tr><td>・ FRP防水工事作業</td></tr><tr><td>タイル工事</td><td>タイル張り</td><td>・ タイル張り作業</td></tr><tr><td>屋根及びとい工事</td><td>建築板金</td><td>・ 内外装板金作業</td></tr><tr><td rowspan="2">金属工事</td><td>内装仕上げ施工</td><td>・ 鋼製下地工事作業</td></tr><tr><td>建築板金</td><td>・ 内外装板金作業</td></tr><tr><td>左官工事</td><td>左官</td><td>・ 左官作業</td></tr><tr><td rowspan="2">建具工事</td><td>サッシ施工</td><td>・ ビル用サッシ施工作業</td></tr><tr><td>ガラス施工</td><td>・ ガラス工事作業</td></tr><tr><td rowspan="2">塗装工事</td><td>自動ドア施工</td><td>・ 自動ドア施工作業</td></tr><tr><td>塗装</td><td>○ 建築塗装作業</td></tr><tr><td>外壁改修工事</td><td>樹脂接着剤注入施工</td><td>・ 樹脂接着剤注入作業</td></tr></table>	通用工事種別	職 種	技能検定の作業の種別	仮設工事	とび	○ とび作業	防水工事	防水施工	・ アスファルト防水工事作業	○ ウレタンゴム系塗膜防水工事作業	・ アクリルゴム系塗膜防水工事作業	○ 合成ゴム系シート防水工事作業	○ 塩化ビニル系シート防水工事作業	・ セメント系防水工事作業	○ シーリング防水工事作業	・ 改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業	・ 改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事作業	・ FRP防水工事作業	タイル工事	タイル張り	・ タイル張り作業	屋根及びとい工事	建築板金	・ 内外装板金作業	金属工事	内装仕上げ施工	・ 鋼製下地工事作業	建築板金	・ 内外装板金作業	左官工事	左官	・ 左官作業	建具工事	サッシ施工	・ ビル用サッシ施工作業	ガラス施工	・ ガラス工事作業	塗装工事	自動ドア施工	・ 自動ドア施工作業	塗装	○ 建築塗装作業	外壁改修工事	樹脂接着剤注入施工	・ 樹脂接着剤注入作業
通用工事種別	職 種	技能検定の作業の種別																																												
仮設工事	とび	○ とび作業																																												
防水工事	防水施工	・ アスファルト防水工事作業																																												
		○ ウレタンゴム系塗膜防水工事作業																																												
		・ アクリルゴム系塗膜防水工事作業																																												
		○ 合成ゴム系シート防水工事作業																																												
		○ 塩化ビニル系シート防水工事作業																																												
		・ セメント系防水工事作業																																												
		○ シーリング防水工事作業																																												
		・ 改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業																																												
		・ 改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事作業																																												
		・ FRP防水工事作業																																												
タイル工事	タイル張り	・ タイル張り作業																																												
屋根及びとい工事	建築板金	・ 内外装板金作業																																												
金属工事	内装仕上げ施工	・ 鋼製下地工事作業																																												
	建築板金	・ 内外装板金作業																																												
左官工事	左官	・ 左官作業																																												
建具工事	サッシ施工	・ ビル用サッシ施工作業																																												
	ガラス施工	・ ガラス工事作業																																												
塗装工事	自動ドア施工	・ 自動ドア施工作業																																												
	塗装	○ 建築塗装作業																																												
外壁改修工事	樹脂接着剤注入施工	・ 樹脂接着剤注入作業																																												
○ 技術検査	中間技術検査 [1. 8. 2] ○ 実施回数 () 回 ・ 実施する段階 () ※ 工事請負契約締結後、監督職員から通知																																													
○ 完成時の提出図書	提出図書 ※ 改修標準仕様書 1. 9. 2 及び 1. 9. 3 による																																													
○ 完成図	種類、記入内容等 [1. 9. 2] [表 1. 9. 1] ※ 改修標準仕様書 表 1. 9. 1 による 提出部数 () 部 提出仕様 () 紙ベース ○ 電子データ (情報共有システムの場合等)) ※ 竣工図 速やかに次の図書を提出する (※ 完成図 施工図) ・ A 3 判を 2 つ折りにして製本 部 ・ 部 ※電子データ提出 一式 (福山市竣工図電子データ作成要領による。) ・ C A D データ (媒体 (C D - R 等)、データ形式等は監督職員の指示による。)																																													
○ 完成写真	工事完成時に次の完成写真を撮影し、監督職員に提出する。 撮影箇所 (外景 4 面、 各室 4 面) 撮影仕様 (形 式 : ※ 電子データ J P E G フルカラー) 画質等 : ○ 外景 4500 × 3000 ピクセル以上で画像補正を行ったもの ・ 各室 1280 × 960 ピクセル以上かつデジタルカメラの設定のうち最高の画質 () 提出仕様 (※ 電子データ アルバム (A 4 判程度) 1 部 ○ 写真帳 1 部) 検査後 1 4 日以内に提出する。 電子データ形式等は、監督職員の指示による。																																													
② 仮設工事	○ 足場等 仮囲い等 (ガードフェンス等) [2. 2. 1] [表 2. 2. 1] ○ 設置する (設置範囲 工事に必要な範囲) ・ 設置しない																																													
○ 既存部分の養生	養生方法等 [2. 3. 1] ○ 既存部分 養生方法 (※ ビニルシート、合板等) ○ 既存家具、既存設備等 養生方法 (※ ビニルシート等) 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の措置を行う。																																													
○ 監督職員事務所等	監督職員事務所等 [2. 4. 1] 建物 設置する 設置しない																																													
○ 工事用水	構内既存の施設 ・ 利用できない ○ 利用できる (有償 無償)																																													
○ 工事用電力	構内既存の施設 ・ 利用できない ○ 利用できる (有償 無償)																																													
③ 防水改修工事	○ 降雨等に対する養生方法 ※ 改修標準仕様書 3. 1. 3 (5) (7) ~ (9) による。 [3. 1. 3]																																													
○ 既存防水の処理	既存保護層の撤去 行う (範囲 ※ 図示) ○ 行わない [3. 1. 4] [3. 2. 3, 4, 6] 既存防水層の撤去 行う (範囲 ※ 図示) ・ 行わない 既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去 (M4S M4ASI M4C M4D L4X)																																													
○ 既存下地の処置	既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 ※ 図示。図示が無いものは監督職員と協議する。 [3. 2. 6] 設備機器架台、配管受部、パラペット、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理 ※ 図示。図示が無いものは監督職員と協議する。 合成高分子系ルーフィングシート防水又は塗膜防水を行う場合、出隅は通よりく 45° の面取りとし、入隅は通より直角とする。																																													
○ 合成高分子系ルーフィングシート防水	防水層の種別 [3. 5. 2 ~ 4] [表 3. 5. 1 ~ 3] <table><tr><th>工法</th><th>種別</th><th>高日射反射面防水</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="2">○ S4S</td><td>・ S-F2</td><td>○ 適用する</td><td>脱気装置 ○ 設ける ・ 設けない</td></tr><tr><td>○ S-M2</td><td>○ 適用する</td><td>改修用ドレン ○ 設ける ・ 設けない</td></tr><tr><td rowspan="2">○ S3S</td><td>・ S-F1</td><td>○ 適用する</td><td>脱気装置 ・ 設ける ○ 設けない</td></tr><tr><td>○ S-F2</td><td>○ 適用する</td><td></td></tr></table> S - F 1、S - M 1、S - F 2、S - M 2 の仕様 ※ 非歩行用 軽歩行用 S - F 2 の立上り及び平場部の工法 ※ 接着工法 (立上り及び及び平場面のシートの厚さ ※ 1. 5mm 2. 0mm)	工法	種別	高日射反射面防水	備考	○ S4S	・ S-F2	○ 適用する	脱気装置 ○ 設ける ・ 設けない	○ S-M2	○ 適用する	改修用ドレン ○ 設ける ・ 設けない	○ S3S	・ S-F1	○ 適用する	脱気装置 ・ 設ける ○ 設けない	○ S-F2	○ 適用する																												
工法	種別	高日射反射面防水	備考																																											
○ S4S	・ S-F2	○ 適用する	脱気装置 ○ 設ける ・ 設けない																																											
	○ S-M2	○ 適用する	改修用ドレン ○ 設ける ・ 設けない																																											
○ S3S	・ S-F1	○ 適用する	脱気装置 ・ 設ける ○ 設けない																																											
	○ S-F2	○ 適用する																																												

章

項目

○ 塗膜防水

防水層の種類
新設防水層（ウレタンゴム系塗膜防水）の種類

[3.6.2][3.6.3]

改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料		高日射反射率防水	備考
			種類	使用量		
・ POX	※ X-1 ・ X-2 ・ X-1H ・ X-2H ・		・ 主材料の製造所の仕様 ・	※ 主材料の製造所の仕様 ・	・ 適用する	脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用だけの ・ 設ける ・ 設けない
○ L3X	・ X-1 ○ X-2 ・ X-1H ○ L4X ・ X-2H ・		※ 2成分形成アクリルウレタン樹脂系 ・ ふっ素樹脂系	※ 主材料の製造所の仕様 ・	○ 適用する	脱気装置 ・ 設ける ○ 設けない
・ 超速硬化ウレタン防水	・ X-1H ・ X-2H		※ 2成分形成アクリルウレタン樹脂系 ・ ふっ素樹脂系	※ 主材料の製造所の仕様 ・	・ 適用する	脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない

○ シーリング

シーリング改修工法の種類
○ シーリング充填工法
・ シーリング再充填工法
・ 拡張シーリング再充填工法
・ ブリッジ工法
・ ボンドブレード張り
・ エッジング材張り
・ 適用する
・ 適用しない
・ 適用する
・ 適用しない
シーリング材の種類、施工箇所
下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による

施工箇所	シーリング材の種類（記号）
ハゼ部、棟部、ケラハ部	PU-2

仕上げを行わない施工箇所
○ 図示による
・ 打継目地
シーリング材の目地寸法
○ 既存合わせ
接着性試験
※ 簡易接着性試験
・ 引張接着性試験

塗装改修工事

○ 材料

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放数量
※ F☆☆☆☆
防火材料
※ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・ 次の箇所を除き防火材料とする。（箇所：）

○ 下地調整

塗替えR種の場合の既存塗層の除去範囲
※ 劣化部分は除去し、活膜部分は残す

下地面の種類	下地調整の種類 塗替え	ひび割れ部の補修
木部	※ RB種 ・	—
鉄鋼面	※ RB種 ・	—
亜鉛めっき鋼面	※ RB種 ・	—
亜鉛めっき鋼面 （鋼製建具等）	※ RB種 ・	—
モルタル、プaster面	※ RB種 ・	・ 行う ・ 行わない
コンクリート面（DP以外）、 ALCパネル面	※ RB種 ・	・ 行う ・ 行わない
押出成形セメント板面、 コンクリート面（DP）	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う ・ 行わない
せっこうボード面及び その他ボード面	※ RB種 ・	—

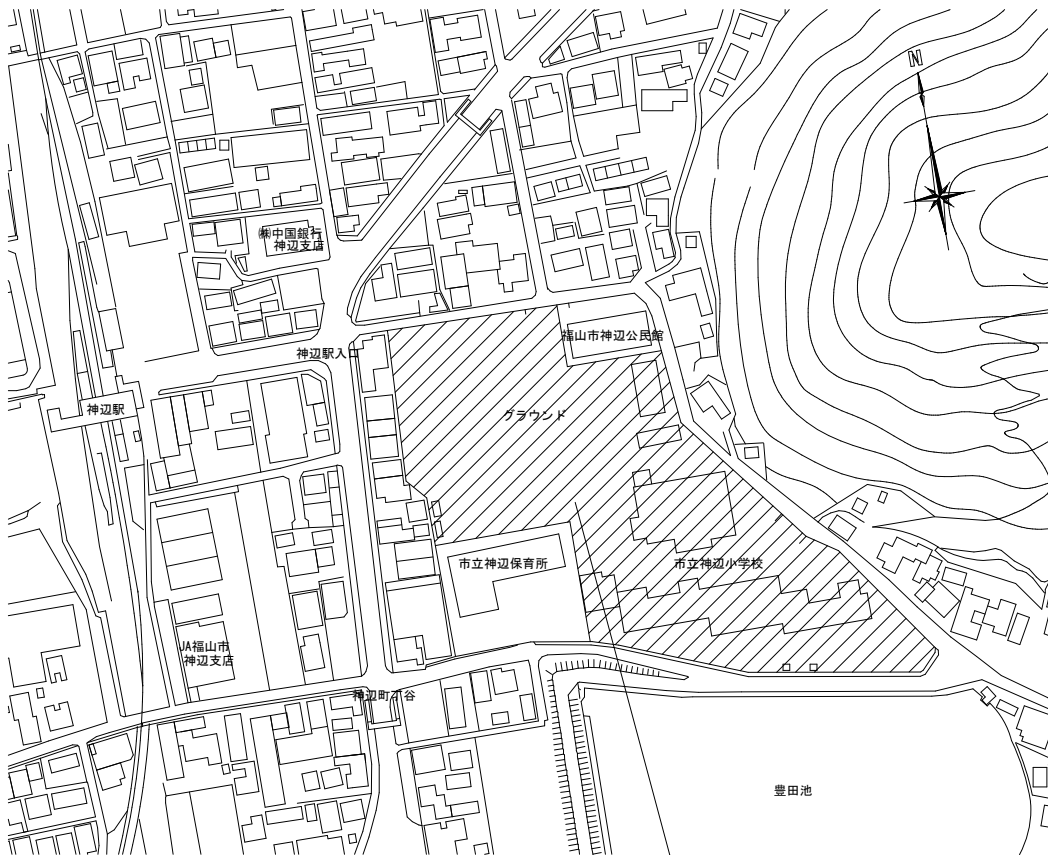
○ 錆止め塗料塗り

錆止め塗料塗りの種別

素地面	塗装の種類	塗料の種類	工程の種類
鉄鋼面	SOP 錆止め塗装のまま （工程の種類は表7.4.3）	塗替え 新規見え掛り 新規見え隠れ	※ C種 ※ A種 ※ B種
	EP-G （工程の種類は表7.4.3）	塗替え 新規見え掛り 新規見え隠れ	※ Bs種 ※ As種 ※ B種
	DP （工程の種類は表7.4.4）	塗替え 新規	7.4.2(1)イ) (b)による。 7.4.2(1)イ) (a)による。 ○ B種（下地調整R種） ・ C種（下地調整RC種） ・ A種
	SOP （工程の種類は表7.4.5）	塗替え その他 新鋼製建具等 規 その他	※ Az種 ※ Bz種 ※ Az種 ※ Bz種
	EP-G （工程の種類は表7.4.5）	塗替え 新鋼製建具等 規 その他	※ Cz種 ※ Bz種 ※ Cz種 ※ Bz種
	DP （工程の種類は表7.4.6）	塗替え 新規	Bz種 Bz種

○ 塗装

塗装の種類	塗装面	工程	
		塗替え	新規
・ 合成樹脂調合ペイント塗り（SOP）	木部屋外	※ B種	※ A種
	木部屋内	※ B種	※ B種
塗装の種類 ※ 1種 ・ 2種	鉄鋼面	※ B種	※ B種 ・ A種
	亜鉛めっき鋼面（鋼製建具）	※ A種	※ B種
	亜鉛めっき鋼面（鋼製建具以外）	※ B種	※ B種
・ クリヤラック塗り（DL）		※ B種 ・ A種 （着色塗料の種類：）	※ B種 ・ A種 （着色塗料の種類：）
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD）		※ B種 ・ A種	※ B種 ・ A種
○ 耐候性塗料塗り（DP）	鉄鋼面	—	—
	上塗り等級（ 1 ）級	・	—
	亜鉛めっき鋼面	・	—
	上塗り等級（ ）級	・	—
・ つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（EP-G）	コンクリート面等	・ B種 ・ C種	・ A種 ・ B種
	屋内の木部	※ B種	※ A種
	屋内の鉄鋼面	※ B種	※ A種 ・ B種
	屋内の亜鉛めっき面	※ B種	※ A種 ・ B種
	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・	・ A-1種 ・ B-1種 ・ C-1種



工事場所：福山市神辺町大字川南2912番地11

附近見取図 NonScale

建築物の概要

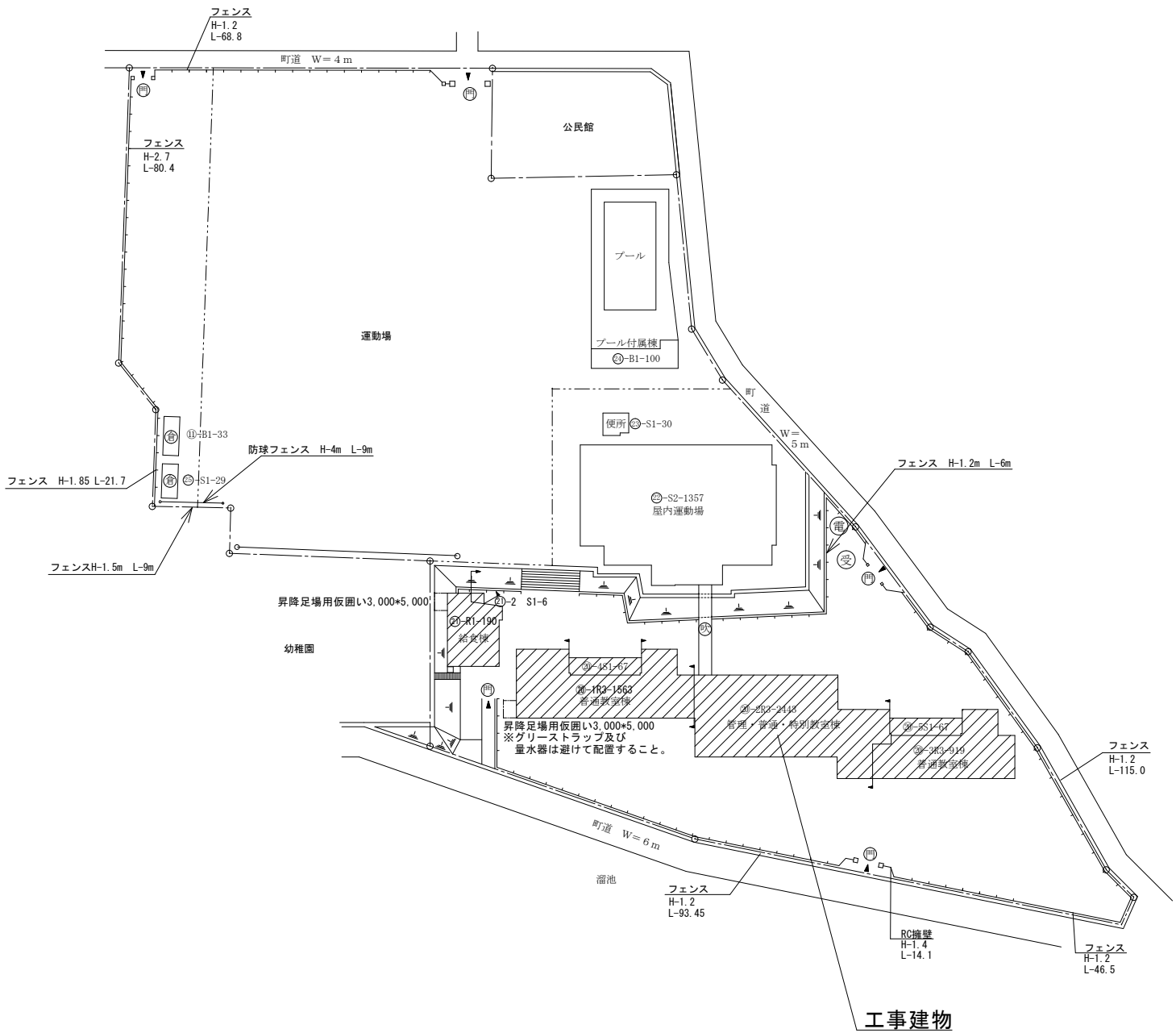
名 称	福山市立神辺小学校校舎
新築工事の着工日	1 9 7 5 年 4 月 1 日
住 所	福山市神辺町大字川南2912番地11
耐 火	○耐火 ・準耐火 ・その他
構 造	・木造 ○RC造 ・S造 ・その他
延べ面積	5,059㎡
階 数	地上3階
解体の作業の対象となる床面積の合計	㎡

㉑-1、2、3、4、5 外壁石綿含有なし
㉑-1、2、3、5 シーリング石綿含有あり ㉑-4 シーリング石綿含有なし

建築物の概要

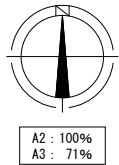
名 称	福山市立神辺小学校給食棟
新築工事の着工日	1 9 7 6 年 4 月 1 日
住 所	福山市神辺町大字川南2912番地11
耐 火	○耐火 ・準耐火 ・その他
構 造	・木造 ○RC造 ・S造 ・その他
延べ面積	197㎡
階 数	地上1階
解体の作業の対象となる床面積の合計	㎡

㉑-1 未調査、㉑-2 2012年増築のため、石綿含有なし

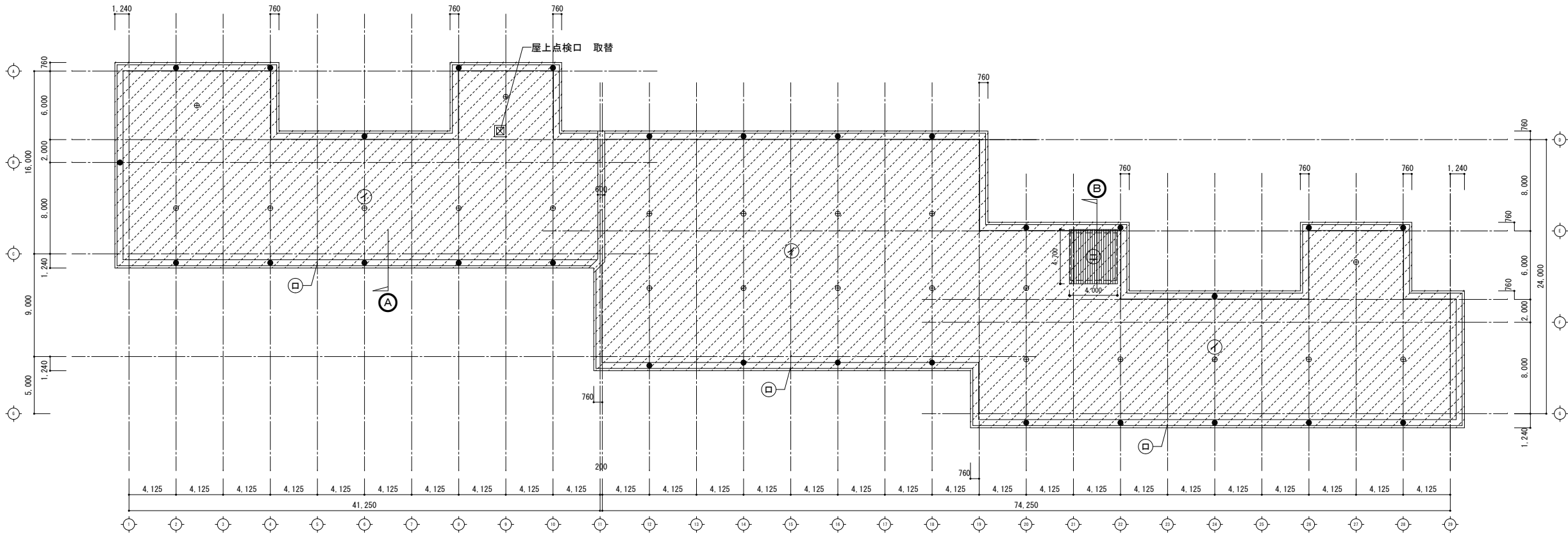


配置図 S=1:1000

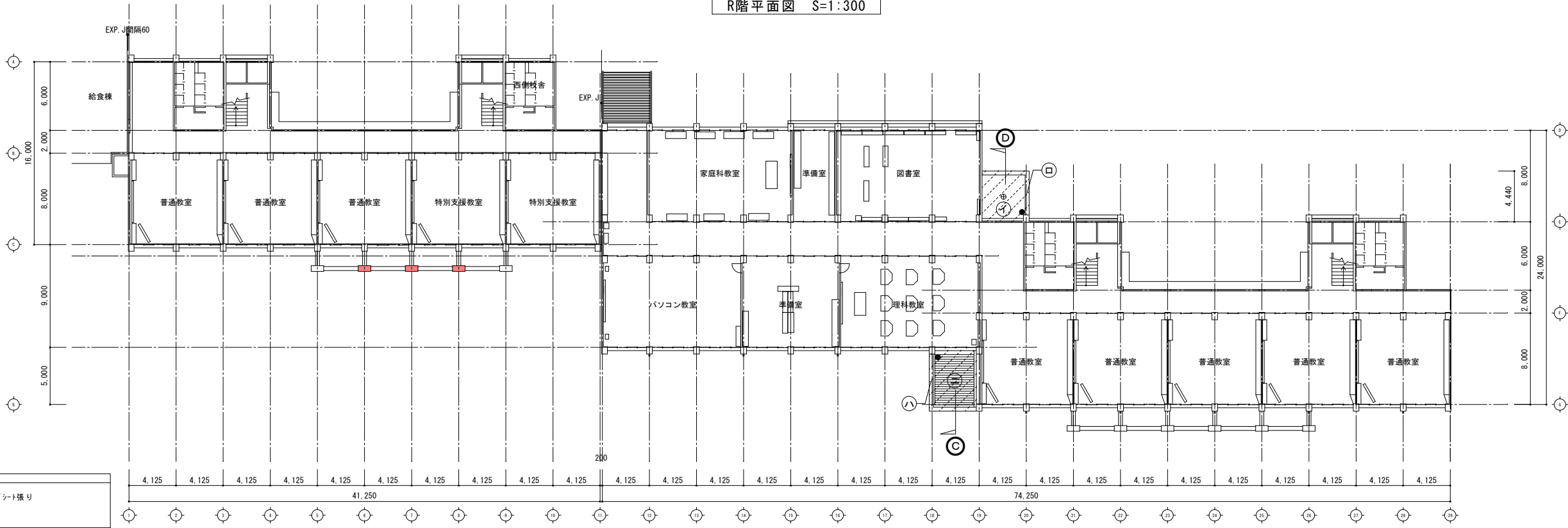
施工時は、水平親綱の設置、墜落制止用器具を使用すること。
昇降用足場設置（先行足場900枠 階段共）、養生シート張り。
昇降部分は、鋼製仮囲い、施錠可扉付仮囲いH2000設置。渡り栈橋設置。
※足場撤去時、壁ツナギアンカー箇所補修



工 事 名	福山市立神辺小学校校舎他屋上防水改修工事		福山市教育委員会事務局管理部施設課	図 面 N O .
				3
図面名称	附近見取図・配置図	2026年8月		



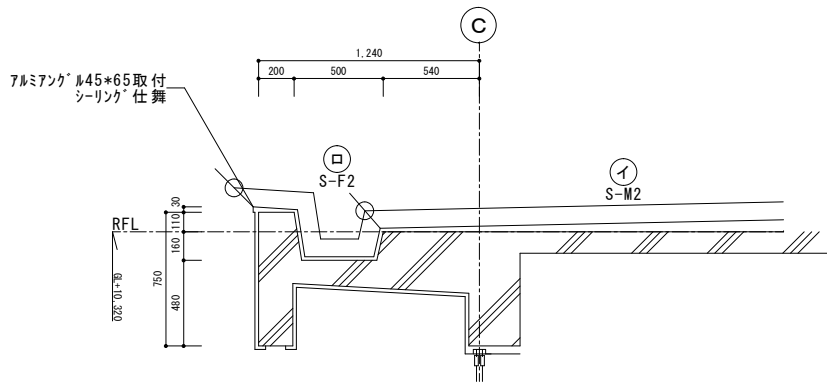
R階平面図 S=1:300



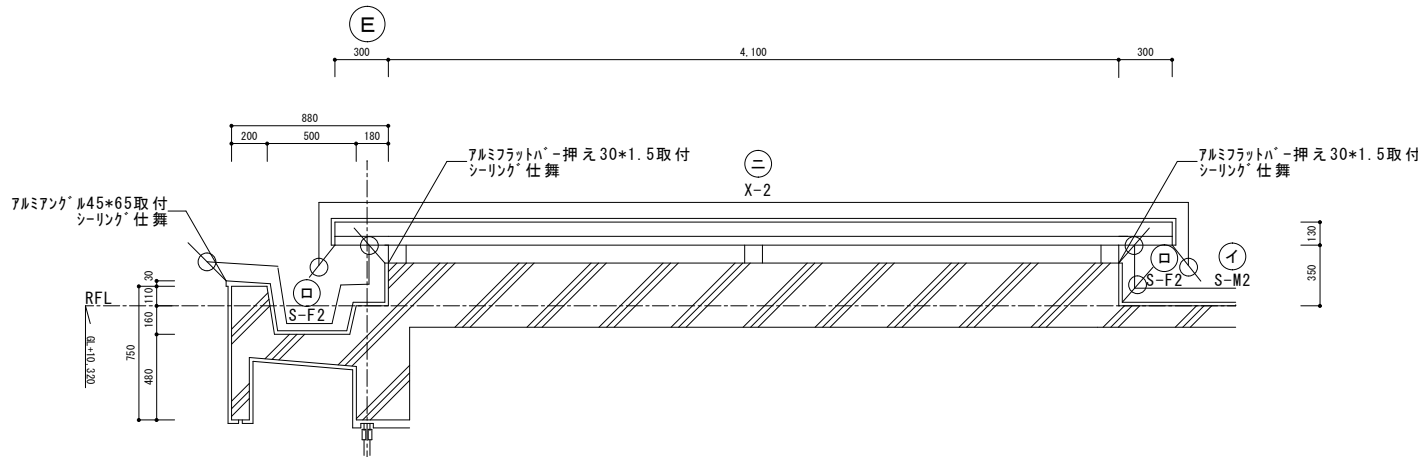
2階平面図 S=1:300

工事符号及び工事内容		
施工範囲	工事符号	工事内容
	㊦	既 改 平 場 部
	㊧	既 改 平 場 部 立 上 り 部
	㊨	既 改 平 場 部 立 上 り 部
	㊩	既 改 折 板 屋 根
※下地処理：伸縮目地撤去の上、ホリマセメントペーストにて下地補修とする。		

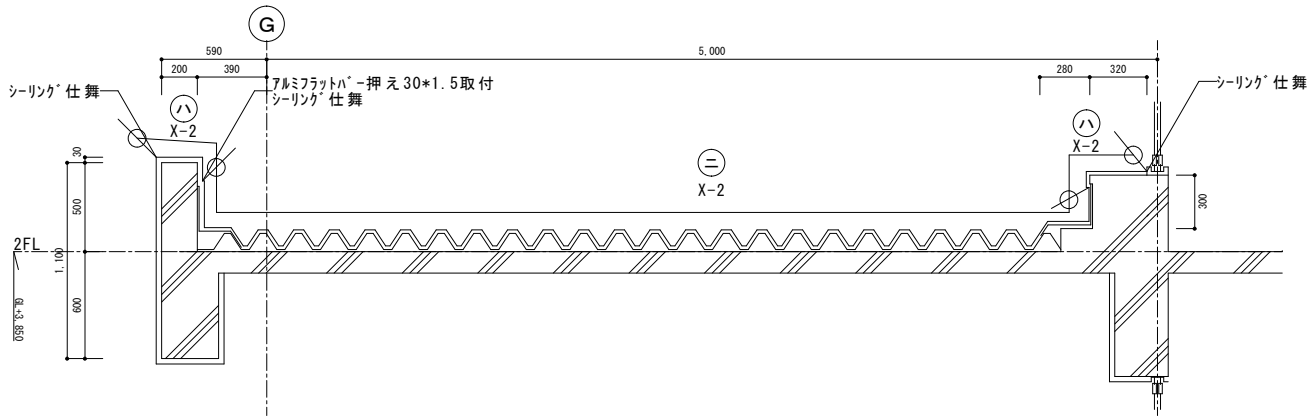
工 事 名	福山市立神辺小学校校舎他屋上防水改修工事		福山市教育委員会事務局管理部施設課	図 面 N O .
図 面 名 称	平 面 図	2026年8月		4



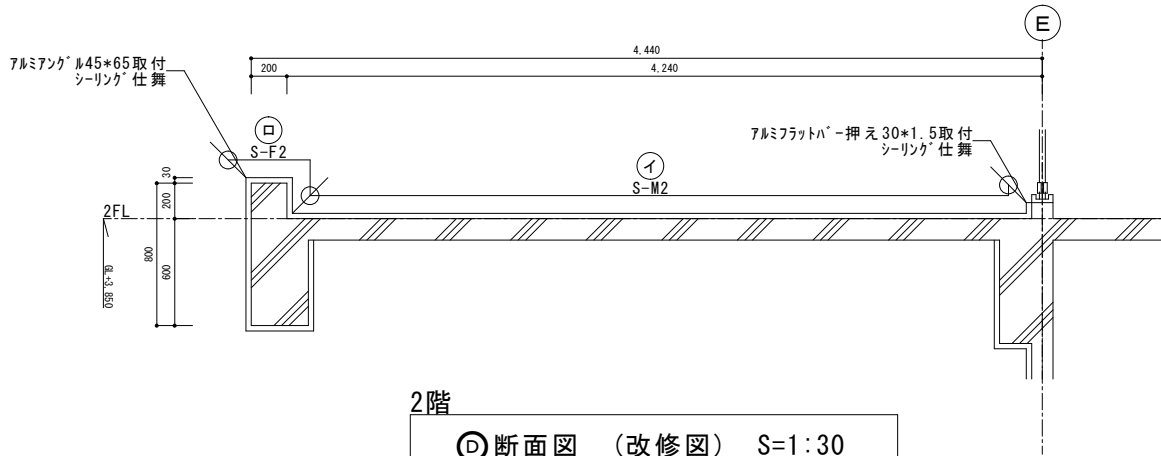
R階
A断面図 (改修図) S=1:30



R階
E断面図 (改修図) S=1:30



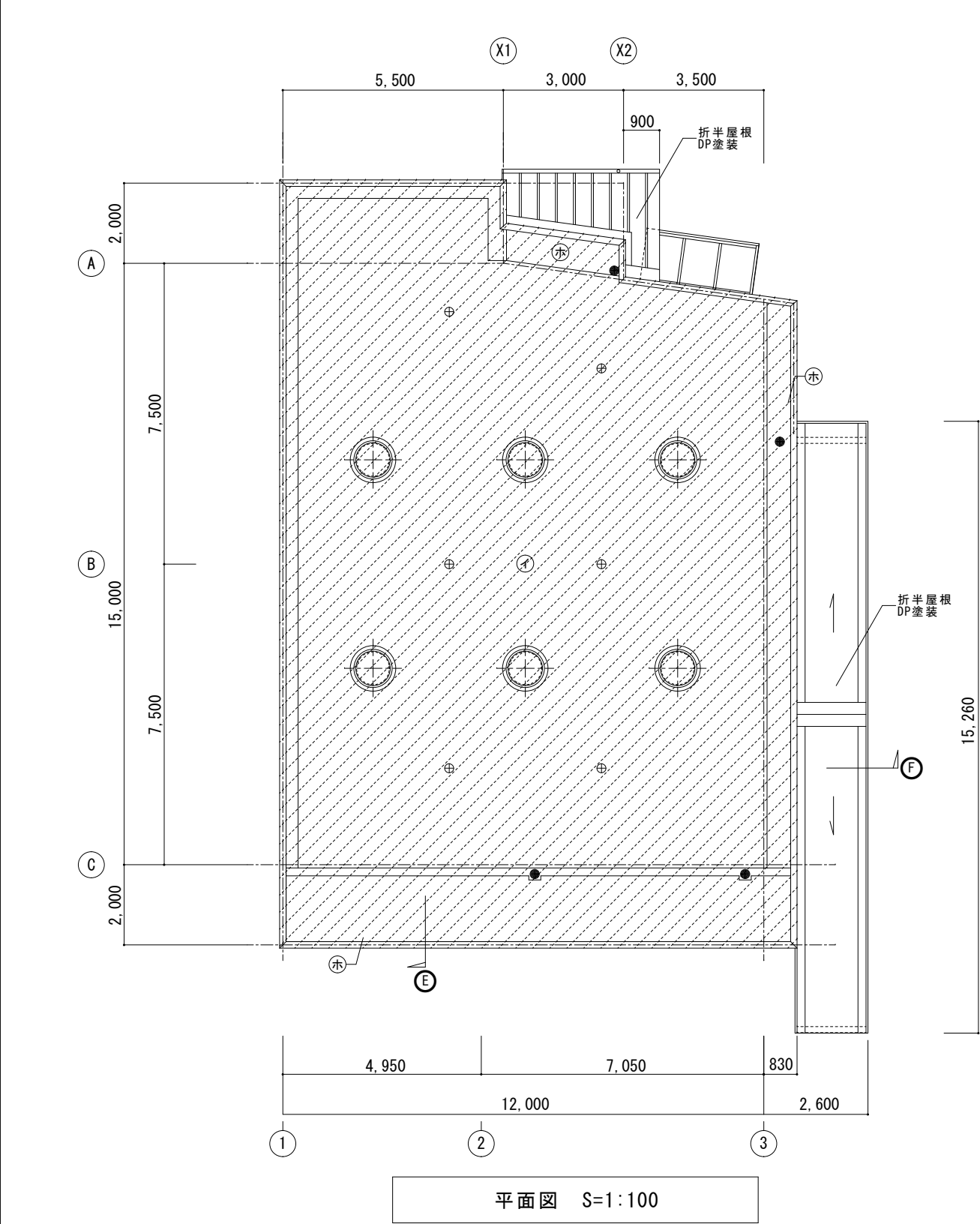
2階
C断面図 (改修図) S=1:30



2階
D断面図 (改修図) S=1:30

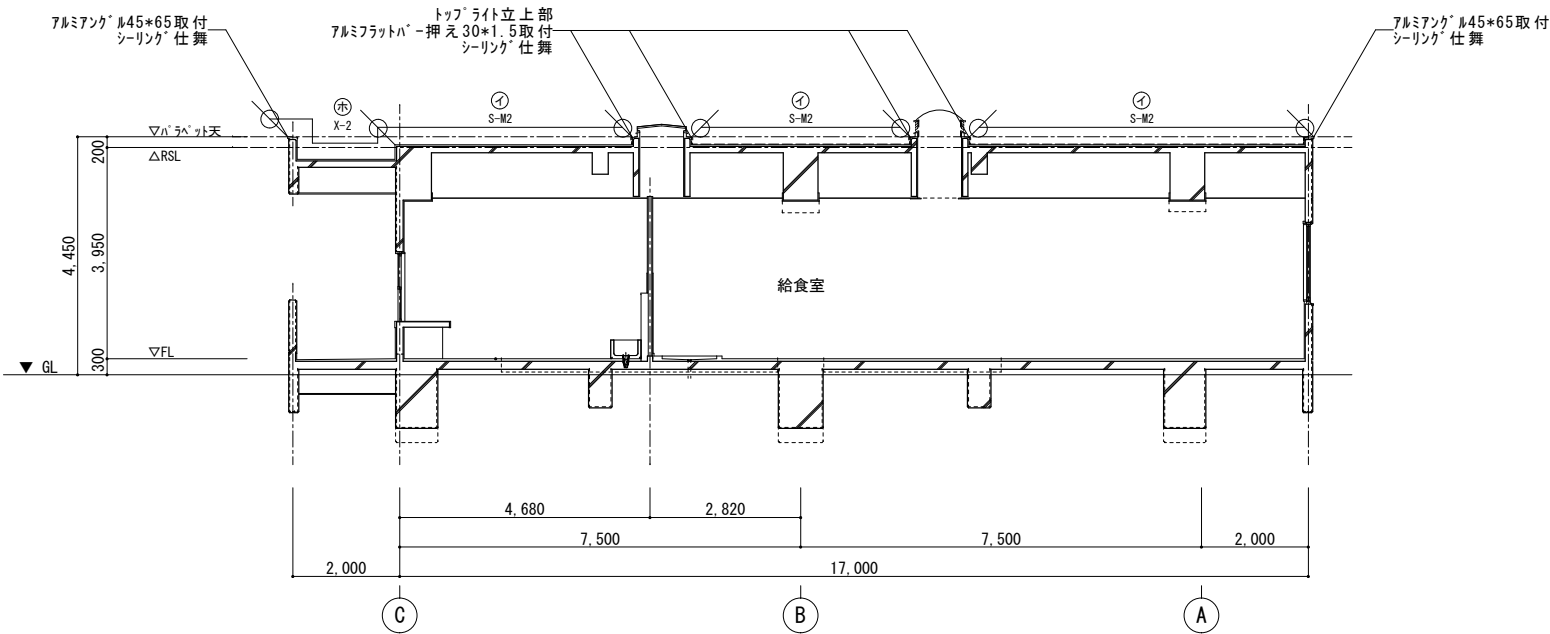
工事符号及び工事内容	
施工範囲	工事内容
イ 平場部	既 改 存：合成高分子ルーフィングシート防水(絶縁工法) 修：清掃、剥離浮き部処理の上、合成高分子ルーフィングシート張り (塩化ビニル樹脂系t=1.5 S-M2機械的固定工法)
ロ 平場部 立上り部	既 改 存：合成高分子ルーフィングシート防水(接着工法) 修：シート撤去(端部防水押え金物共)、ケレン・清掃、下地処理(目地埋め含む)の上、 合成高分子ルーフィングシート張り (塩化ビニル樹脂系t=1.5 S-F2接着工法) 端部防水押え：一般部アルミフラットハーフ押え30×1.5取付 シーリング仕舞 ハーフカット端部アルミアンク 145×65取付 シーリング仕舞
ハ 平場部 立上り部	既 改 存：防水モルタル 修：高圧水洗浄、下地処理の上、ウレタン塗膜防水(X-2工法) 端部防水押え：シーリング仕舞
ニ 折板屋根	既 改 存：カラー折板t0.6 修：全面サタケケレンRB種、高圧水洗浄、 ハーフ部・端部・ジョイント部シーリングの上、ウレタン塗膜防水(X-2工法)
	⊕ 23箇所：SUS脱気筒取付 ● 31箇所：改修用トレン取付 ストレーナーはハイルフタイプ ▨ 0箇所：改修用トレン取付
※下地処理：伸縮目地撤去の上、ポリマーセメントペーストにて下地補修とする。	

工 事 名	福山市立神辺小学校校舎他屋上防水改修工事		福山市教育委員会事務局管理部施設課	
	図面名称		断面図	
図面名称	断面図	2026年8月	図面 N O .	
			5	

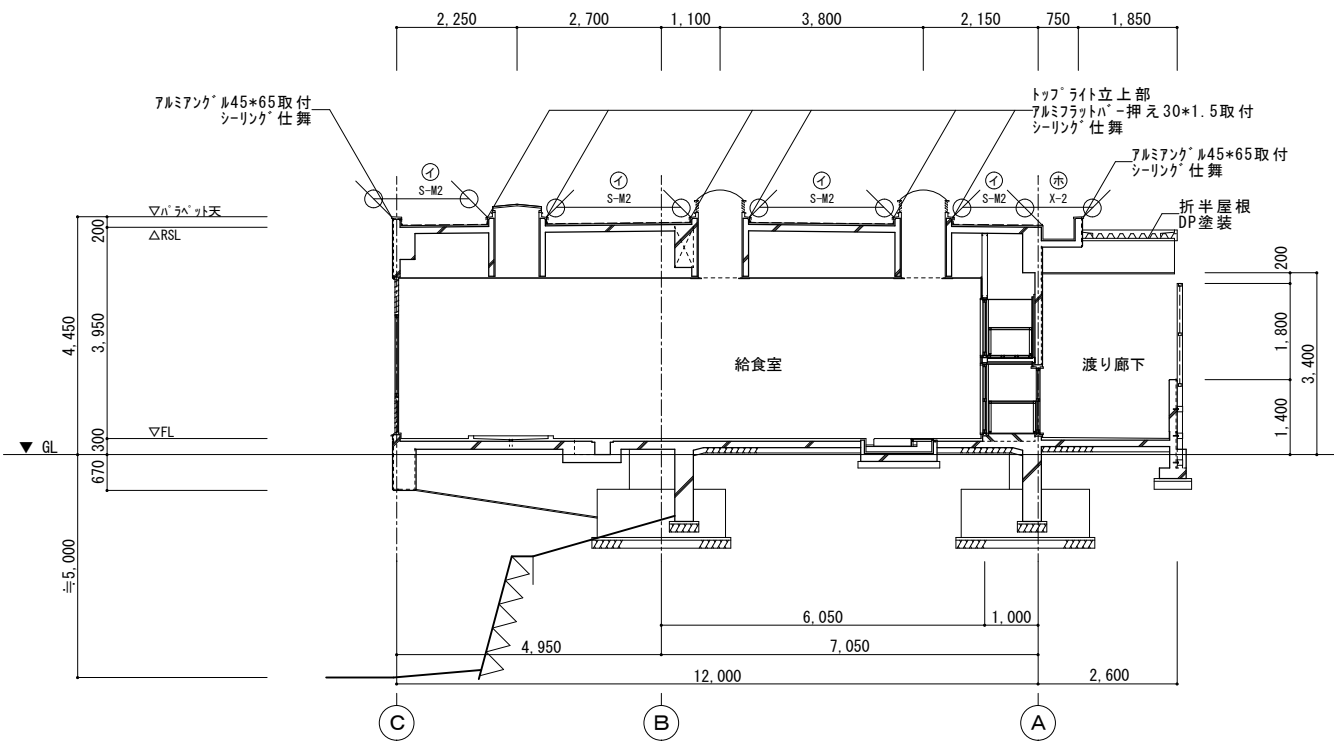


工事符号及び工事内容	
施工範囲	工事内容
② 既改 平場部	存：合成高分子 μ -フロン γ シート防水(絶縁工法) 修：清掃、剥離層部処理の上、合成高分子 μ -フロン γ シート張り (塩化ビニル樹脂系 $t=1.5$ S-M2機械的固定工法)
④ 既改 平場部 立上り部	存：合成高分子 μ -フロン γ シート防水(接着工法) 修：シート撤去(端部防水押え金物共)、ケレン・清掃、下地処理(母地埋め含む)の上、 合成高分子 μ -フロン γ シート張り (塩化ビニル樹脂系 $t=1.5$ S-F2接着工法) 端部防水押え：一般部 μ ミフラット μ -押え 30×1.5 取付 シーリング仕舞 ハ μ ット端部 μ ミアング μ 45 $\times$ 65取付 シーリング仕舞
① 既改 平場部 立上り部	存：防水モルタル 修：高圧水洗浄、下地処理の上、ウレタン塗膜防水(X-2工法) 端部防水押え：シーリング仕舞
③ 既改 折板屋根	存：お μ 折板 $t=0.6$ 修：全面ササ μ -ケレンR種、高圧水洗浄、 ハ μ 部・端部・ジョイント部シーリングの上、ウレタン塗膜防水(X-2工法)
⑥ 既改 平場部 立上り部	存：ウレタン塗膜防水(X-2工法) 修：ウレタン撤去(端部防水押え金物共)、ケレン・清掃、高圧水洗浄、 下地処理(母地埋め含む)の上、ウレタン塗膜防水(X-2工法) 端部防水押え：トップライト立上部 μ ミフラット μ -押え 30×1.5 取付 シーリング仕舞 ハ μ ット端部 μ ミアング μ 45 $\times$ 65取付 シーリング仕舞
● 6箇所：SUS脱気筒取付	
● 4箇所：改修用 μ シ取付(ケレン用)	
■ 0箇所：改修用 μ シ取付	

※下地処理：伸縮目地撤去の上、 μ リマセメント μ -ストにて下地補修とする。



E 断面図 (改修図) S=1:100



F 断面図 (改修図) S=1:100

A2: 100%
A3: 71%

工 事 名	福山市立神辺小学校校舎他屋上防水改修工事		福山市教育委員会事務局管理部施設課
図面名称	給食棟	2026年8月	図 面 N O . 6
	平面図・断面図		

参考数量書

§ 工事名称 福山市立神辺小学校校舎他屋上防水改修工事

§ 工事場所 福山市神辺町大字川南 2 9 1 2 番地 1 1

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款 1 条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

設 計 書

工事名称 福山市立神辺小学校校舎他屋上防水改修工事

工事場所 福山市神辺町大字川南 2 9 1 2 番地 1 1

【工事概要】
防水改修・・・一式

【建物概要】
神辺小学校：校舎
給食棟

名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接工事費				
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

[illegible]

福山市

校舎

[illegible]

福山市

福山市

校舎		防水改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
高圧水洗浄	150～200kg/cm ²	43.9	m ²			
下地調整 (SM-2下地)	既存シート防水 浮き・継ぎ目等剥離補修	1	式			
下地調整 (SF-2下地)	ボリマーセメントペースト クレン・清掃・ 出隅部面取含む	348	m ²			
下地調整 (ウレタン防水下地)	ボリマーセメントペースト 目地埋め、出隅部 面取等含む	4.5	m ²			
シート防水 塩化ビニル系t1.5	S-M2(機械的固定工法)	1,798	m ²			
シート防水 塩化ビニル系t1.5	S-F2(接着工法)	348	m ²			
ウレタン系塗膜防水 X-2	平場	23.8	m ²			
ウレタン系塗膜防水 X-2	立上り	1.3	m ²			
狭隘部施工割増	設備配管架台、室外機等シヤッキアップ 含む	1	式			
防水押えアルミシリング (材工共)	L-45*65*1.5 ジョイント、ビス含む シーリング共	343	m			
防水押えアルミフラット バー(材工共)	30*1.5 ジョイント、ビス含む シーリング共	25.7	m			
SUS脱気筒	材工共	23	か所			
改修用ドレン φ75 シート用	縦引き ドレンキャップ含む	30	か所			
改修用ドレン φ75 ウレタン塗膜用	縦引き ドレンキャップ含む	1	か所			
シーリング仕舞	PU-2	27	m			
EXP-Jシーリング	一般部 変成シリコン系(MS-2)	12	m			
屋上点検口 (材工共)	ステンレス製 500角	1	式			
計						

福山市

福山市

福山市

福山市

福山市

福山市

福山市